



平成26年2月に起こった大雪は、都留市でも多くの被害があったよね。そんなとき、都留文科大学でも炊き出しや、雪かきのボランティアを行ったんだって！



TOPICS

問合先 大学コンソーシアムつる
事務局 市役所 企画課

こういった経緯を踏まえて、当時のようすについて市民アンケートを行った都留文科大学COC推進機構の山口博史准教授が、その結果から今回の大雪災害をひも解いて、この経験を語り合う会を開催するよ！



市民参加イベント告知！

『平成26(2014)年 山梨県大雪をふりかえる』

★参加無料

日時 2月24日(土) 13時30分～16時 ※受付13時～

会場 都留文科大学5号館101教室

話題提供 益子邦子氏(都留市在住教員)

山口哲央氏(都留市役所 企画課長)

解説 山口博史(都留文科大学COC推進機構准教授)

申込方法 ①都留文科大学ホームページ(イベント情報)からの申し込み。

②次の申込先に名前、住所、連絡先をお伝えください。

申込先 都留文科大学 地域交流研究センター ☎(43)4341(内線660) 平日9時～16時30分

ホームページ <https://www.tsuru.ac.jp>

各大学の市民参加イベント等活動報告！

県民コミュニティカレッジ(都留文科大学)

12月13日(水)に第3回『1930年代のトーキー映画』、1月17日(水)に第4回『1950年代の映画産業』が都留文科大学2号館101教室において行われ、国際教育学科のノルドストロム・ヨハン専任講師に解説していただきました。

参加者からは、「自分では観ないような時代の映画について考える機会を持てて良かった。」「中々一般に観ることの出来ない貴重な映像を色々観ることが出来て良かった。」という感想をいただきました。



暮らしと仕事部門市民公開講座(都留文科大学)

12月20日(水)、都留文科大学4号館地域交流研究センターにおいて、東桂地区の湧水環境について市民講座が行われ、内山美恵子COC推進機構特任教授に十日市場・夏狩湧水群の研究の結果を交えて分かってきたことをお話して頂きました。

参加者からは、「水の勉強。大変考えさせられました。水を大切に、水源を汚さないように気を遣いたいと思います。」「水の大切さとか土の性質とかを、勉強させて頂きました。」という感想をいただきました。

